

直播栽培情報 第4号 *カルパー直播

平成29年7月13日
 砺波農林振興センター
 となみ野農業協同組合

平年に比べ、草丈は短く、茎数は多く、葉色は並みとなっています。
 今後は、適切な水管理、防除等を徹底し、品質の良い米に仕上げましょう！

直播の比加 現在の生育状況（7月7日調査）※県内湛水直播9ヶ所平均（加パ-粉衣）

	播種日	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉令	葉色	幼穂形成期	出穂期 ()は予想
H29年	5/3	59	642	10.3	4.1	(7/18頃)	(8/9頃)
H28年	5/3	68	577	11.0	4.0	7/14	8/5
平年値(H19-28平均)	5/3	64	551	10.5	4.1	7/17	8/8

直播用一発肥料の穂肥対応について

直播用一発肥料では原則として穂肥施用の必要はありませんが、出穂後の稲体活力を維持するため、穂揃期の葉色を高めておくことが大切です。

※出穂1週間前の葉色から判断して、追加穂肥を施用しましょう。

出穂7日前（8月2日頃）の葉色が3.8（砂壤土4.0）以下と淡い場合



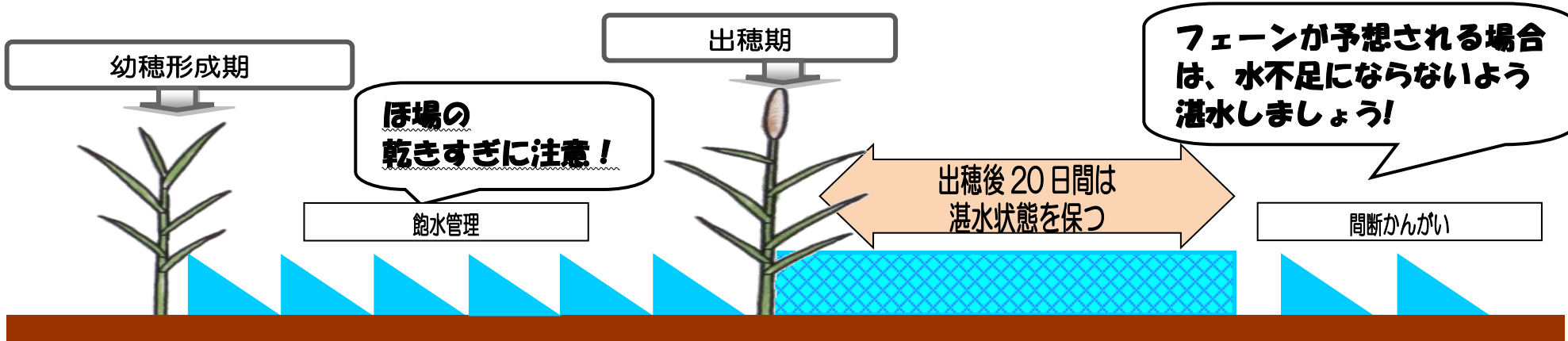
出穂期の3日前（8月6日頃）までに「となみ野穂肥」を5～7kg/10a程度施用し、稲体の活力維持を図りましょう！

水管理

～出穂期まで
「飽水管理」

出穂後20日間
「湛水状態(2～3cmの水深)」

収穫5～7日前まで
「間断かんがい」



病害虫防除

カメムシが多発しています。適期防除で、斑点米被害を防ぎましょう！

◆生育にあわせて的確に防除しましょう！

※防除時期は、8月9日出穂期としての目安です。

防除時期	防除農薬	散布量	対象病害虫
出穂直前(走り穂の頃) 8月3日～5日	ラブサイドトレボン粉剤DL	4kg/10a	いもち病、カメムシ類、ウンカ類、ツマグロヨコバイ
	ラブサイドフロアブル+トレボン EW	各 1000 倍 150ℓ/10a	
穂揃期 8月11日～13日	ビームキラップジョーカー粉剤DL	4kg/10a	いもち病、カメムシ類、ウンカ類、ツマグロヨコバイ
	ビームキラップジョーカーフロアブル	1000 倍 150ℓ/10a	

農薬使用基準を遵守するとともに、近隣ほ場で栽培されている作物への飛散防止に注意しましょう。また、作業ごとに、栽培管理状況を記録し、安全・安心な農作物の生産に努めましょう。